

JAFSA会長就任挨拶

会長 白井 克彦（早稲田大学総長）



この度、国際教育交流協議会（以下、JAFSA）の会長に就任いたしました白井克彦でございます。

JAFSAは1968に創立され、2008年度には40周年を迎えます。早稲田大学では、山代昌希氏（現JAFSA名誉会員）を中心として準備段階から設立に関与し、1966年の第1回準備会は早稲田大学を会場として行われました。その後も早稲田大学はJAFSAと積極的に関わり、1982年～1993年までの11年間は早稲田大学内に事務局がありました。

そのようなことから、今回会長に選出されたことを大変うれしく思います。一大学の経営者の立場とは異なり、大学、日本語学校、国際交流団体、民間ボランティアグループ等、多くの団体会員や個人会員が名を連ねるこの団体の運営を担うことに対し身の引き締まる思いであります。

JAFSAは2003年に特定非営利法人（NPO法人）として設立登記されています。留学生が12万人を越えた現在、彼らが十分な充実感と満足度を持ち、勉学・生活を行うためには、省庁間の政策の整合性、大学と企業が一体化した就職支援、地方自治体や地域との連携など、取り組むべき課題は沢山あります。

ただし、個々の組織でできることには限界があります。このような課題に取り組むには、JAFSAのネットワークが大きな意味を持ちます。今後、皆様からのご助言・ご支援を賜りつつ、JAFSAが積極的な議論と提言、そして実践の機関となるよう邁進して行きたいと思っております。

（2006年12月）